

立山町の魅力ポイント

■面積 307.3km² ■人口 約2.5万人 ■指定地域 特別豪雪地帯

- 東西に長大でダイナミックな自然環境（標高は12m～3,015m）
→立山連峰をはじめ、日本一の落差を持つ「称名滝」や溶岩でできた一枚岩「悪城壁」など。
- 登山家がこぞって訪れる「立山黒部アルペンルート」
→東側は中部山岳国立公園。標高3000メートルに達する立山連峰がそびえます。
世界有数の豪雪地帯として、「雪の大谷」の中を歩くことができます（例年4～6月頃）。
- 関西の電力供給の要「黒部ダム」
→貯水量約2億トンを誇り、186mと日本一の高さで見ると人すべてを圧倒します。
- 多種多様な立山グルメ
→棚田の広がる中山間地域で作られるラ・フランス、米どころを活かした地酒など、様々な食を楽しめます。



立山町



立山町の課題

■ 政策分野 働き方改革

- 中央省庁での事例を参考にしながら、立山町役場の業務改善を行う。

応援隊の活動報告

これまでの活動

- 月に1回程度、担当者と隊員でオンラインの打合せを実施。
- 8月に現地視察を行い、役場内の現状把握や職員との意見交換を実施。立山町の魅力を実地で体感。
- 若手職員主導の「未来創造プロジェクト」を企画。ワークショップによる問題意識の深掘りや、役場内での業務改善提案（プレゼン形式）等を構想。

今後の方針

- 「未来創造プロジェクト」ワークショップを開催し、オブザーバーとして参加。
- 業務効率化や、若手職員からの意見提案に関する国側の制度・仕組みについて情報提供を実施。

未来創造プロジェクト

参加者大募集

-働き方を変えるのはあなた自身-

◎実感の伴う「働き方改革」を！

「『働き方改革』のワードはよく耳にするけど、立山町役場が改革された実感は湧かないかも...」「立山町役場の働き方に改善の余地を見つけたけど、色々な制約を乗り越えられずに結局実現できなかった...」
実感が湧かない働き方改革、実現できないまま燃える提案なんてもったいない！
気づきをアクションに変えるプロジェクトに参加しませんか？

◎未来創造プロジェクトとは？

立山町役場をより働きやすい場にするため、役場の若手職員が主体となって業務改善提案を行っていただくプロジェクトです。様々な課からのアイデアを集約の上、企画の提案、予算との兼ね合いまで若手の皆様が考え、実現まで食らいついていただきます！
「町役場が変わった！」と感じていただけるよう、プロジェクトチームもサポートいたします。

プロジェクト参加登録 → キックオフ MTG → 企画立案 → 提案 → 実行

12月●日まで！

私たちと一緒にやってみましょう！

プロジェクトに参加することで、思いがけない気づきや気づきが増えるのでは？

心配しないで！本プロジェクトは大切な業務の一環と考え、各課には可能な限りの業務配属をお願いしています。

私の担当はルーティン業務が多く、効率化する余地が見つからないのですが、

ルーティン業務や窓口業務も、役場全体のシステムを見直すことで効率化の可能性があります。私達と一緒に考えましょう！

地方応援隊写真

参加登録受付中

QRコード

【問い合わせ先】

「未来創造プロジェクト」チラシ案